グループ中期経営計画（2022-2025）

グループ中期経営計画（2022-2025）では、価値創造ストーリーを実践し、リスクソリューションのプラットフォーマーとして社会課題の解決へ貢献し、社会と共に成長する「レジリエントでサステナブルな社会を支える企業グループ」を目指しています。その目指す姿を実現するため、「Value（価値の創造）」「Transformation（事業の変革）」「Synergy（グループシナジーの発揮）」を基本戦略とし、「サステナビリティ」「品質」「人財」「ERM」を、それを支える基盤として取り組んでいます。

▶目指す姿

▶定性目標

レジリエントでサステナブルな社会を支える企業グループ

リスクソリューションのプラットフォーマーとして

気候変動をはじめとした社会課題の解決に貢献し、社会と共に成長していく

- 経済的な損失の補てんに加えて、補償・保障前後における商品・サービスをシームレスに提供する
- デジタルを活用したマーケティング、アンダーライティング、損害サービス、リスクコンサルティングにより、最適なソリューションを提供する

▶定量目標

2025年度	修正ROE※で10%以上を安定的に達成
IFRS純利益で4,700～5,000億円	

※IFRS純利益÷（IFRS純資産－政策株式の含み損益）
（IFRSでは、政策株式の売却損益が純利益に含まれなくなることから、ROEの分母（純資産）・分子（純利益）の基準を揃えるため、純資産から政策株式の含み損益を除く）

▶基本戦略とそれを支える基盤

基本戦略	基本戦略の主な進捗
Value（価値の創造） ●CSV×DXをグローバルに展開することで、すべてのステークホルダーに価値を提供し、企業価値を向上させます ●ビジネス・商品・サービスの収益性を高め、収益基盤を強化します	・社会課題の解決につながる補償・保障前後の商品・サービスの開発と販売 ・交通事故発生リスクを可視化するサービス「事故発生リスクAIアセスメント」の開発と販売 ・ヘルスケアサービス「MSAケア」の展開　など
Transformation（事業の変革） ●新たなビジネスの創造等、事業の構造を変革し、事業環境の変化に適応します ●事業・商品・リスクポートフォリオを変革し、安定的な収益基盤を構築します	・自然災害リスクの引受制限等によるMSアムリンの収益改善 ・米国Transverse等への事業投資 ・トヨタリテールにおけるタイでのテレマ保険拡大　など
Synergy（グループシナジーの発揮） ●グループの多様性を活かし、連携を強化することで、一層の成長を実現します ●グループ共通化・共同化・一体化を深化させることで、生産性を向上させます ●グローバルベースでシナジーを発揮します	・戦略的に差異を残す領域以外の領域の共通化・共同化・一体化の推進（1プラットフォーム戦略の推進） ・損保代理店による生損クロスセルの増加 ・三井住友海上あいおい生命代理店向け三井住友海上プライマリー生命新商品の販売開始　など

基盤

サステナビリティ	品質	人財	ERM
●3つの重点課題への取組み ▶地球環境との共生（Planetary Health） ▶安心・安全な社会（Resilience） ▶多様な人々の幸福（Well-being）	●お客さまの声を基に進化し続ける企業グループ ●透明性と実効性の高いコーポレートガバナンス	●最適な人財ポートフォリオの構築 ●社員の能力・スキル・意欲を最大限に発揮する職場環境の整備	●収益力と資本効率向上 ●政策株式の削減

経営指標

▶財務数値目標

	中期経営計画(2022-2025)			
	2022年度実績	2023年度予想	2025年度見通し	2025年度目標
	グループ修正利益			IFRS純利益
合計	1,727億円	3,500億円	4,400～4,700億円	4,700～5,000億円
国内損害保険事業	1,180億円	1,790億円	2,550億円程度	
国内生命保険事業	347億円	450億円	550億円程度	
海外事業	179億円	1,240億円	1,400億円程度	
金融サービス事業/デジタル・リスク関連サービス事業	20億円	20億円	100億円程度	

▶非財務数値目標

▶サステナビリティ取組のKPI

	指標		2022年度末実績	目標	
地球環境との共生 Planetary Health	温室効果ガス排出量削減率		▲25.3%(2022年12月末)	2030年度:▲50%(対2019年度) 2050年度:ネットゼロ	
	再生可能エネルギー導入率		12.3%(2022年12月末)	2030年度:60% 2050年度:100%	
	社会の脱炭素化、循環型経済に資する商品の保険料増収率		17.9%	2025年度:年平均18%	
安心・安全な社会 Resilience	社会のレジリエンス向上に資する商品の引受件数増加率		29.4%	2025年度:年平均20%	
	地域企業の課題解決支援数(コンサルティングサービス、研修・セミナー)		12,349件	2025年度:年1万件	
多様な人々の幸福 Well-being	健康関連の社会課題解決につながる商品の保有契約件数		217万件	2025年度:260万件	
	長寿に備える資産形成型商品の保有契約件数		5万件	2025年度:10万件	
	企業の人権関連対応の支援数(コンサルティングサービス、研修・セミナー)		1,111件	2025年度:年1,000件	
	社員意識調査	CSVにつながっていると実感	4.5pt	前年同水準以上	2021年度:4.6pt
		ミッション、ビジョン、バリューを常に意識している	4.6pt		2021年度:4.7pt
		仕事に誇り、働きがい	4.4pt		2021年度:4.4pt
		いきいきと活躍	4.6pt		2021年度:4.6pt

▶人財・品質取組のKPI

	指標	2022年度末実績	目標
人財	女性管理職比率	19.5%	2030年度末:30%
	女性ライン長比率	12.9%	2030年度末:15%
	デジタル人財	3,601人	2025年度:7,000人
	海外人財	1,182人	2025年度:1,200人
	生産性向上人件費率(MS+AD)※	9.3%	2025年度:8.5%
	運動習慣者比率	26.5%	2025年度:現行水準以上
	男性育児休業取得率・取得日数	92.5%・8.1日	2025年度:100%・4週間
	年次有給休暇取得日数	16.4日	2025年度:前年同水準以上
	管理職に占める中途採用者比率	22.6%	2025年度:現行水準以上
	海外子会社役員における海外雇用社員登用比率	83.0%	2025年度:現行水準以上

※MS：三井住友海上、AD：あいおいニッセイ同和損保

品質	お客さま満足度(契約時)	98.0%	前年同水準以上(2021年度末:97.6%)
	お客さま満足度(保険金支払時)	95.7%	前年同水準以上(2021年度末:96.8%)